

次世代がん治療推進専門家養成プラン

下記により講義を行いますので、学生、教職員の方、多数ご来聴下さい。聴講は自由です。

記

P a l l i a t i v e M e d i c i n e : O u t l i n e

「緩和医療学概論」

6月22日(月)「緩和医療学概論」

担当:本学大学院医歯学総合研究科 三宅 智 先生

6月23日(火)「鎮静・臨死期の諸問題」

担当:聖路加国際病院緩和ケア科 林 章敏 先生

6月24日(水)「サイコオンコロジーと精神療法」

担当:聖路加国際病院精神腫瘍科 保坂 隆 先生

6月26日(金)「緩和ケアにおけるコミュニケーション」

担当:目白大学人間学部 小池 眞規子 先生

1 時限:18:30-19:50 2 時限:19:50-21:10 質疑応答 21:10-21:30

M&D タワー11F 大学院講義室 3

概 要:

緩和医療について、その理念、目的、意義、および実態について概観する。また、ホスピスや緩和ケア病棟での緩和ケア、在宅での緩和ケアについて、実際の臨床現場に即して解説する。さらに、緩和医療の際の最も基本である、全人的な痛みを評価するための QOL 尺度の説明や応用、および患者やその家族とのコミュニケーションについて、実例をまじえて講義を行う。

科目担当責任教員:本学大学院医歯学総合研究科 三宅 智 先生

本学大学院医歯学総合研究科 松島 英介 先生

【問い合わせ 大学院教務第一掛 ☎4676】